



Sony Sendai FC

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

2022 Vol.5

2022.6.4 Sat 13:00 kick off 第10節 vs クリアソン新宿

#9内野裕太選手 JFL通算200試合出場記念特別号

更なる進化のとき

JFL 200 GAMES!

NO.9 内野裕太



- ◇生年月日：1991年11月29日
- ◇出身地：埼玉県
- ◇選手歴：朝霞高校 → 拓殖大学 → ソニー仙台FC

2014シーズンに拓殖大学より加入。2014シーズン開幕戦で2ゴールを挙げ鮮烈なデビューを果たすと、強靱なフィジカルとその得点力を武器に12得点。新人王を獲得。翌2015シーズンは旧#10有間潤（現ヴァンラーレ八戸）、旧#11中村元（前ソニー仙台FC監督）と強力3トップを形成し、JFL初優勝に大きく貢献。自身は7得点を挙げJFLベストイレブンを獲得した。2017シーズンには背番号を現在の9に変更し、キャリアハイとなる30試合13得点を挙げる。その後もチームの主力として活躍を続け、5月15日のラインメール青森戦にてJFL通算200試合出場を達成した。これまでリーグ戦では200試合出場67得点。

※200試合出場達成セレモニーを、6月18日（土）のホームゲーム時に開催します。（予定）

200 games memorial interview

ーデビューから200試合までを振り返ってみての想いを聞かせて下さい。

100試合までは割と怪我もなく、コンスタントに試合に出ることができていましたが、そこからの100試合は中々それまでのようにはいかなくなり、大きな怪我をしたり、ベンチに座る機会が多くなったり、試合に全く絡めず悩んだ時もありました。そんな時、相談に乗ってくれた妻や家族、会社に行くとき温かい声をかけてくれる職場の方々、そしていつも応援してくれるサポーターの皆様、多くの方に支えられて200試合に到達できたなと感じています。本当にありがとうございます。

ーFWとして沢山のゴールを決めてきましたが、印象に残ってるゴールを教えてください。

やはりJFLデビューとなった開幕戦でのゴールは1番印象に残っています。まだチーム内でも信頼や存在価値を示せていなかった中で、あのたった1つのゴールでイメージをガラリと変えられたのかなと思います。また、あのゴールが自分に自信をつけさせ、その後には繋がりました。



JFLデビューは2014年3月16日のアスルクラロ沼津戦。開幕スタメンに名を連ねると、22分、27分と立て続けに2ゴール！チームもそのまま2-0で勝利し、鮮烈なデビューを果たしました。

【写真】

左) デビュー戦のスターティングメンバー
右) 初ゴール直後の内野選手

ーこれまで沢山の試合を戦ってきましたが、思い出に残っている試合を教えてください。

1つ挙げるなら2015シーズン1stステージの最終節、奈良クラブとの試合です。ステージ優勝を懸けての1戦。4点差以上での勝利が条件の中、2-0で試合は終わりステージ優勝を逃しました。勝利はしたものの、敗北した気持ちで泣きながらサポーターに挨拶に行きました。そんな時、サポーターの方々が拍手と共に「勝ったんだぞ、いつもみたいにラインダンスしてくれ」と言ってくれたことをよく覚えています。この時掛けてくれた声が、完全燃焼した気になっていた自分の気持ちをもう1度奮い立たせてくれました。そして、このサポーターの為にも2ndステージは絶対に優勝すると誓ったのを覚えています。この試合で味わった悔しさと、サポーターを誇りに思うことが出来たことが、2ndステージ制覇とJFL優勝の原動力になりました。

ーこれまで多くのチームメイトとプレーしてきたと思いますが、影響を受けた選手がいれば理由と共に教えてください。

旧#4 瀬田貴仁さんです。物事の考え方や企業選手としての存在意義など、発言の1つ1つから多くの事を教えてもらいました。サッカー面では怪我をしない、調子を落とさない努力を日頃から継続し、監督が代わっても年齢が上がっても、あのポジションで出場し続けていました。今、自分が200試合出場に到達したからこそ、瀬田さんの300試合出場は異次元だということを改めて知ることができました。



↑旧#4 瀬田貴仁

11シーズン在籍でJFL通算313試合に出場した。

200 games memorial interview

—2017シーズンからは、背番号を25から現在の9へ変更しています。変更した経緯や9番への思い入れがあれば教えてください。

サッカー界で9番と言えばストライカーの番号。多くの有名ストライカーが付けていたことで以前から9番は好きな番号でした。ただ絶対に付けたいという欲があったわけではなく、ソニー仙台FCに加入しプレーしていく中で、いつか背負いたいと思うようになりました。それはもちろん、前#9 村田純平さんが背負っていたからです。純平さんは何度もチームを救うようなゴール、印象的なゴールを決め、このチームを引っ張ってくれました。そんな姿を近くで見るうちに自分もいつかこの人みたいになりたい、こんなゴールを多く決めたいと思うようになりました。そして、純平さんが引退される時に、9番を託して頂きました。この番号を誇りに思うと共に、もっともっと結果を出さなくてはならないという思いで日々取り組んでいます。



↑ 前#9 村田純平

いつも大事な場面でゴールを決めてきた。2015シーズンのチャンピオンシップでのゴールは特に印象強い。

—今シーズン、チームでは最年長の選手となりました。これまでと何か変わったことや、心掛けていることはありますか？

元々、あまり何かを伝えていくことが得意ではないので、こう引っ張って行こうなどと意気込んでも中々できません。それでも、サッカー面、それ以外の面でも気付いたことは内に秘めず言葉に出していくようにとは思って、日々過ごしています。

—本日の試合にかける意気込みをお願いします。

今節も難しい試合になることが予想されますが、絶対に落とせない非常に大事な1戦です。また角田市での開催となり、普段来て頂けない地域の方々にも観戦して頂ける数少ない機会です。そんな方々に楽しかった、感動したと思ってもらえるような試合をお見せしたいと思います。角田市は自然豊かで、僕自身好きな会場の1つなのでとても楽しみにしています。

—応援してくれるサポーターの皆様へのメッセージをお願いします。

いつも応援して頂き、ありがとうございます！これまで、多くの試合に出場してきましたが、どの試合もチームが勝つために自分のできることを100%出してきました。その気持ちは今も全く変わらず、今日の試合もチームが勝つために、全力でプレーします！本日も熱い応援をよろしくお願いします！



順位	チーム	勝点	得失点
1	FCマルヤス岡崎	19	+7
2	ホンダロックSC	17	+12
3	東京武蔵野ユナイテッドFC	16	+7
4	FC大阪	16	+4
5	ラインメール青森	16	+4
6	HondaFC	15	+6
7	ヴィアティン三重	15	+5
8	ヴェルスパ大分	14	0

9	奈良クラブ	13	0
10	FCティアモ枚方	11	+2
11	高知ユナイテッドSC	10	-2
12	鈴鹿ポイントゲッターズ	10	-4
13	ソニー仙台FC	8	-6
14	MIOびわこ滋賀	7	-13
15	FC神楽しまね	5	-10
16	クリアソン新宿	1	-12

【本日の対戦相手】


チーム名 : クリアソン新宿
所在地 : 東京都新宿区
対戦成績 : 対戦なし

2005年、大学サッカーサークルのメンバーを中心に「Criacao」として創設し、2009年に東京都社会人サッカーリーグに加盟。2018年には、活動拠点としてきた新宿区と共に歩みを進める決意表明の意味を込めて「Criacao Shinjuku」に改名した。同年、関東サッカーリーグ2部に昇格すると、2021年には関東リーグ1部を制覇。地域サッカーチャンピオンズリーグ2021も優勝し、JFL昇格を果たした。

初のJFLとなる今シーズンは開幕戦に敗れると、そこから5連敗。6戦目となる奈良クラブ戦に引き分け、ようやく初の勝ち点を得るものの、その後2連敗とここまで勝利を挙げることができず、最下位に沈んでいる。

前節開催予定となっていた、アウェイでのマルヤス戦が中止となり、今節への準備は万端のソニー。新宿とは初対戦となるが、上位進出のきっかけを掴むべく、本日の試合は必ず勝利を掴みに行く。

▶本日のイベント情報
●角田市民の皆様を無料ご招待

今シーズン唯一となる角田市陸上競技場での開催を記念して、角田市民の皆様を無料でご招待いたします！
※ご住所が記載された身分証明書のご準備をお願いいたします。

●得点者予想 ※11:30~13:00

ソニーの1点目を決める選手を当てよう！
当たった方の中から抽選で5名様に
SONYオリジナル保冷バッグをプレゼント。


NEXT HOMEGAME

<JFL第12節>
ソニー仙台FC vs ホンダロックSC

◇日時：6月18日（土）13:00キックオフ
◇会場：みやぎ生協めぐみ野サッカー場B

次回のホームゲームは、今シーズンここまで好調のホンダロックSCとの対戦となります。応援よろしくお願いします！


2回戦について

6月8日（水） 19:00 Kick off!
@ニッパツ三ツ沢球技場


VS

1回戦は快勝。J2 横浜FCに挑む！

5月8日（日）に行われた天皇杯宮城県代表決定戦を見事制し、3年連続となる本戦への出場権を獲得したソニー。5月21日（土）に開催された1回戦、埼玉県代表の東京国際大学FCとの試合は、終始ソニーがペースを握り3-1で快勝。2回戦へ駒を進めた。

2回戦の対戦相手はJ2所属の横浜FC！横浜FCは、現在リーグ3位と好調で、元日本代表10番のファンタジスタ 中村俊輔選手も在籍しています。ソニーにとっては格上との対戦となりますが、ジャイアントキリングを起こすべく、チーム一丸となって全力で挑みます！応援、よろしくお願いします！


Sony Sendai FC PARTNER
ソニー仙台FC パートナー

NSF ENGAGEMENT
旅バス 日本三景交通
三丸化学株式会社
いけだ循環器クリニック
兼日本観光バス株式会社

発行：ソニー仙台FC事務局